

科目名	初等教育実習 I	後期～ 2024年度	実習	2 単位
サブタイトル	授業力・指導力・教師力の基礎・基本を学ぶ			
担当者	宮本 晃郎			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク		
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク		○
その他		実務経験のある教員による授業		○
<p>[到達目標] 授業力や指導力、教師力などの違いを学び、教師に求められる資質・能力とは何かを追究する。学習指導や生徒指導などの具体的な場面をもとに学び、教育実習に効果的につなぐ。</p> <p>[授業概要] 各学校での管理職をはじめ校務担当教員の講話、学級担任・教科担任の指導を受けて、観察実習を中心に、教科指導力の向上を図る。また、教科指導のほかに、生徒指導をはじめとする校務にも携わり、実践的な指導力の向上を図る。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)] 各教科指導法の概要・学習指導案の作成、人権・学級経営・生徒指導等の学校での学習指導に必要な事項について、その概要を復習しておくこと。</p> <p>[授業計画] 事前指導(宮本) 学校実習 ・管理職の講話 ・校務担当教職員の講話と指導 ・校務処理の仕方について ・学級担任の指導、学級経営の実際 ・教科担任の指導と観察実習 ・学習指導案の作成と指導 ・授業実践と指導 ・大学教員の指導等 ・研究授業と反省 ・実習のまとめ 事後指導(宮本) ・実習後の課題の整理等</p>				

科目名	初等教育実習 I	後期～ 2024年度	実習	2 単位
サブタイトル	授業力・指導力・教師力の基礎・基本を学ぶ			
担当者	宮本 晃郎			
<p>[ 成績評価方法 ]  実習状況(40%)、実習校からの評価資料(40%)、実習記録等(20%)  実習記録はコメントを記入の上本人に返却する。</p> <p>[ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法 ]  不十分なレポート等については、個別に指導を行い再提出を求める。</p> <p>[ オフィスアワー(質問等の受付方法) ]  詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ メールアドレス ]  詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育1-4/一般教養および教員にふさわしい幅広い知識を備えている。  成績評価方法:実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育2-2/子どもの成長や発達を多角的な視点から柔軟な発想や感性でとらえたり、判断したりできる。  成績評価方法:実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-4/教育学・保育学・心理学についての専門性を身につけた者として、他者と協調・協働しながら教育目標を実現していくことができる。  [2022年度入学生より]教育学・保育学についての専門性を身につけた者として、他者と協調・協働しながら教育目標を実現していくことができる。  成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-5/教員という職業自体が社会的に特に高い人格・識見を求められる性質のものであることから、教員としての使命感を自覚し、その資質向上のためにたゆまず研鑽を積む態度と幼児・児童・生徒に対する教育的愛情をもつことができる。  成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>[ この授業と関連する大学全体の教育目標 ]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢  成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢  成績評価方法:実習状況、実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力  成績評価方法:実習校からの評価資料、実習記録等</p> <p>[ 教科書(ISBN) ]  適宜プリント等を配付</p> <p>[ 参考書(ISBN) ]  各自調達のこと</p>				